

学校名 美里町立美里中学校
 所在地 児玉郡美里町駒衣1115-1
 電話 0495-76-0379

1 本校の概要

本校は、学級数10、生徒数は305名の中規模校である。町は緑と清流に囲まれ、美しい自然と歴史のロマンにも恵まれ、随所から様々な時代の遺跡が発見されている。本校は町で唯一の中学校であり、保護者や地域の方々ともに学校教育への関心が高く、協力的である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書活動の充実
- ・ 学校図書館等の環境の工夫

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

毎週水曜日から金曜日に8:30～8:40の10分間を読書の時間としている。読む本は各自が用意し、購入した本や図書館で借りた本を読んだりしている。

イ 掲示物の工夫

毎月発行する「図書便り」には、図書室の利用状況や図書委員のお薦めの本の紹介を掲載し、各学年の掲示コーナーと図書室の掲示コーナーに掲示している。また、町の図書館とも連携し、町の図書便りも掲示している。

ウ 図書委員会主催の生徒会朝会

6月に図書委員会主催で生徒会朝会を行った。内容は、図書室利用の案内・クラス別貸出冊数・個人別貸出冊数・図書委員お薦めの本の紹介であった。

図書便りの例

8・9月の図書室利用状況

年	男子	女子	計
1	126	4	130
2	25	31	56
3	36	7	43

エ 設備の充実

美里町教育行政の施策として、図書室に貸出用管理パソコンを整備し、16,000冊の蔵書の導入を図っている。貸出用パソコンが導入されたことで貸し出しや返却の手続きが簡略化された。生徒が自分で検索できるパソコンも整備されている。学校図書館図書標準の達成状況を100%、そして町の施策である16,000冊を目指して計画的に図書の購入を続けている。

購入図書が増えたことで生徒の利用率も上昇している。また、校舎が改築されたのを機に、図書室が広く明るくなり書架も増え、利用しやすくなった。1年生には年度当初に図書室利用のオリエンテーションを行った。

学年別貸出冊数 4月～12月末日

学年	1年	2年	3年
在籍人数	98人	94人	113人
貸出冊数	535冊	480冊	312冊

オ 学級文庫の充実

本を身近に感じる環境作りを目指して、各学級に学級文庫を整備している。今年度は、学区内の公民館から1クラス50冊程度の本を寄贈してもらい、学級文庫の充実を図ることができた。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

生徒に購入希望アンケートを行って一部購入しているので、利用率は年々上昇している。学級文庫も整備されているので、生徒が本に触れる機会が多く、休み時間も本を読んでいる生徒もいる。

(2) 課題

利用者が固定されつつある。たくさん読む生徒は月に10冊以上読むが、図書室にこない生徒もいる。図書の選定を考えて、さらに読書に対する啓発を行う必要があると思われる。

